

大会注意事項

1. 競技規則および方法

- 1) 試合時間は、8分-1分-8分-8分-8分-1分-8分とする。延長戦無し。
- 2) 試合開始時刻は原則定刻とし、進行が遅れた場合、前試合との間隔は8分間とする。
- 3) **ゲームに必ず8名以上エントリーをする。また、エントリーした選手は必ず出場する。**

2. ユニフォーム

- 1) ユニフォームは、(公財)日本バスケットボール協会(JBA)のHPに掲載してある「ユニフォーム規則(2018年5月10日一部改定)」及び「2019バスケットボール競技規則」、「JSBユニフォーム規程(2019新ルール対応版)」を参照のこと。
- 2) 組合せの左側のチームは、ユニフォームは淡色。

3. Tシャツ

- 1) 今大会はTシャツの着用を認める。
- 2) 色はユニフォームと同じ主となる色か黒色または白色のもの。色はチーム内で統一すること。
- 3) 長袖は密着タイプのものとする。また、チーム内に着用者と非着用者がいても良い。

3. ベンチエントリー

- 1) ベンチ入りしたコーチは、JBA公認コーチ証を必ず首から下げる。また、選手ではないスタッフは、連盟の定めるスタッフ証を必ず首から下げる。なお、ベンチ入りできるのは、大会参加申込書に記載された選手およびスタッフのみとする。
- 2) 前の試合のハーフタイムまでに競技本部に用意されたスコアシートにメンバーを直接記入すること。第1試合のチームは、試合開始20分前までにメンバーをスコアシートに記入すること。
- 3) **スコアシート記入時に、該当選手の所属する全チームの「2019年度チーム所属競技者一覧表」(TeamJBAからダウンロード)を大会本部へ提出すること。**

4. TOは組み合わせ表に記載されている通り。

5. 不正登録(出場資格がない選手・未登録選手・二重登録)

- 1) 試合開始前に確認した場合、該当選手を失格させ試合を行う。
- 2) 試合中および試合終了後に発覚した場合、理由の如何を問わず没収試合とする。
- 3) この規定に違反した場合、県協会理事会・社会人連盟にて協議し、処罰することがある。

6. 棄権(オフィシャルの担当チームにも適用)

- 1) 試合開始時刻に遅刻すれば理由の如何を問わず没収試合とする(開始予定時刻から15分で判断)この確認は大会責任者(埼玉県社会人バスケットボール連盟カテゴリー担当)が行う。
- 2) 止むを得ず棄権をする場合は、実施要項問い合わせ先に連絡し**罰則金12,000円を支払う。**
- 3) 試合の2日前から当日までに棄権した場合には、罰則金12,000円を支払い、さらに処罰が適用される。
- 4) 棄権をする場合でも、当該チームに割り当てられているオフィシャルは必ず担当すること。

棄権でゲームが無くなった相手チームも割り当てられているオフィシャルを担当すること。

7. コートの準備および後片づけ

- 1) コートの準備は第一試合の両チームが試合開始1時間前に集合し、互いに協力して行う。
- 2) 準備範囲は自チーム側ベンチ・リングの設置とする。オフィシャル席・得点板は両チームで行う。
- 3) 最終試合後は最終試合の両チームで協力してベンチ・リング・シート・コード等の片づけとコートの清掃を行う。
- 4) 当該最終試合担当のオフィシャルは、オフィシャル用具・椅子・机・得点板等を片づける。
- 5) 準備・後片づけを怠った場合、コート責任者がこれを確認し、罰則を適用する。

8. 会場内での整理整頓・マナー

- 1) フロアでの、ペットボトルの使用を禁止する。スクイズボトルを利用すること。
- 2) 持ち物の管理、ゴミの始末、会場の清掃は、各チームで責任を持って行うこと。
- 3) 喫煙は決められた場所等、施設のルールにしたがうこと。
- 4) アリーナにはお子様は入れません。試合中であっても必ず付き添いをつけ各チームとも十分に注意すること。
- 5) 試合が行われている時のアリーナ内でのボールを使った練習は禁止とする。
- 6) 指輪、ネックレス、ピアス、ピン止め等の金属類は、ゲームの時は必ず外す。外せないときは、必ずテーピング等をする。
- 7) 指の爪を切る。

9. 事故

会場備品、ガラス、ドア、ネット等の破損、ストップウォッチ等の故障などが起きたら速やかに大会本部へ連絡すること。

10. 大会に於ける練習及び試合中に発生した不慮の怪我・事故等については、個人の責任とし、各自スポーツ傷害保険等には必ず加入し、健康保険証を持参のこと。

11. 「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム～暴力暴言根絶」について

- 1) JBAからの新メッセージ「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム～暴力暴言根絶」に基づき、競技規則、プレーコーリング・ガイドラインの徹底を図る。
- 2) スポーツマンシップの精神から大きく逸脱したプレイ等の行動による競技中の怪我については、当協会の「規律規程」および「裁定規程」に則り対応する。

12. 荒天候、災害などにより中止する場合、前日の19時に判断してメールにて通知する。チーム責任者のメールアドレスはいつでも連絡がうけられるものにすること。

以上